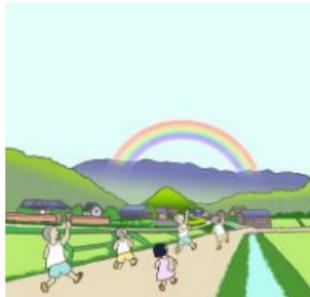


昭和の 子どもの四季 カレンダー



絵と文：いでみつたかし

2008 平成20年

昭和二十一年
元旦
飯台の上いっばい
ごちそうが
並んだ
終戦の日から
毎日イモや
カボチャばかり
食べていた
年の暮れ
やっと父さんが
戦争から
帰ってきた
待ちどおしかっ
たのしい
お正月だ



「お正月」 いでみつたかし

1 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ゴロゴロ ゴロゴロ
母さんがすり鉢に
さとうとゴマをまぜた

赤白緑のひし餅も
火ばちの中で
こんがりやけている

もうすぐ
あまいみそを
ひし餅にぬって・・・

ああ
よだれが落ちそうだ

「ひし餅」いidemつたかし



3 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

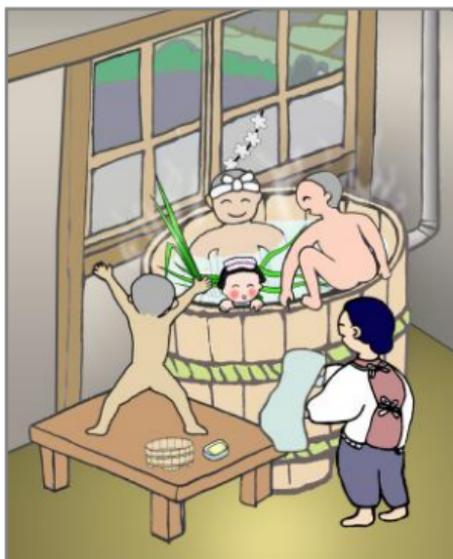


「まん月と菜の花の中で」 いでみつたかし

4 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

「入るぞ！」
 父さんのかけ声で
 みんないっせいに
 とびこんだ
 青草のいいにおい
 バケツで何ほいも
 井戸水を汲み
 山から取ってきた
 焚き木を燃やして
 やっと沸かした
 しょうぶ湯
 村役場で買った
 中古のおけ風呂は
 水もれしている
 早く上がらないと
 母さんの
 お湯がなくなる



「しょうぶ湯」 いでみつたかし

5 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	19	30	31

ストロー状に
切りそろえた
藁わらを、
三本交差させて
あみ始める。

仕上がりは、
六角形断面で
らせん状の
あみ目をもつ
不思議な立体。

初夏の暗やみの中、
藁わらを通して
ホタルの光が
ぼんやり見える。



「ホタルかご」いでみつたかし

6 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



「さとう 家族みんなでどこへ行ったの?」
 「イモ畑の草取りです」
 「あなたのおうち」
 しあわせでいいわね」
 ぼくは首を横にふった
 「うちは 貧乏です」
 すると おぼさんは急に立ちどまってぼくの目をじっと見つめた。
 「あのね しあわせは貧乏とかお金持ちとか関係ないの。あなたのおうちはとってもしあわせなのよ」
 おぼさんは競争でご主人をこくしていた。
 おぼさんの言葉は
 いつも ぼくへの心の中心にあった。

「しあわせ」いぢみつかし

7 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



夕だちのあと
 虹がかかった
 みんないっせいに
 走りだした
 虹をくぐるど
 のぞみがかなう
 そんな
 いい伝えがあった
 ほくらには
 かなえてほしい
 のぞみが
 たくさん
 たくさん
 あった

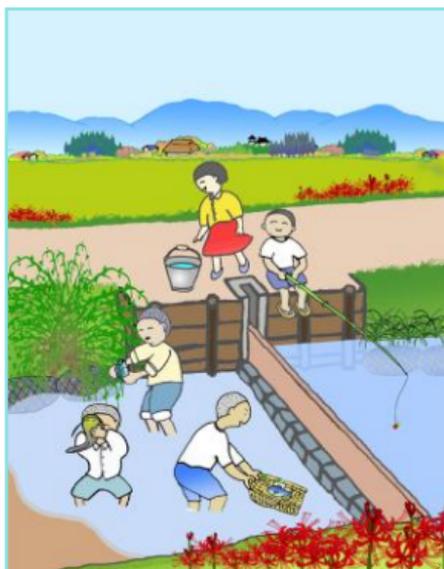
「虹」いでみつたかし

8 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

お彼岸がくると
お寺に 地獄極楽の絵が
かけられる
生きものを殺すと
地獄に落ちるそうさ

でも
魚とりはやめられない
稲が熟しはじめると
小川の水は少なくなる
大きいフナやナマスが
手づかみでとれるんだ



「水おとし」いでみつたかし

9 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

たんぼ 野球は
三角ベース
ガラスは
進駐軍のお古
だった一つ
ファーストは
魚とり網
打球が切り株で
大きくはねる
またホームランだ
「おい
もうやめよう
はらへった」



「たんぼ 野球」いでみつたかし

10 月 2008 平成 20 年

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



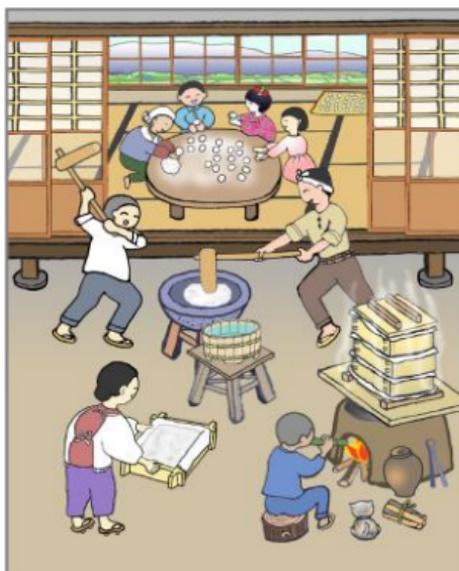
「王手」
 「ちょっとまった」
 「まったなし」
 「じゃあやめた」
 「兄ちゃんほ」ママを
 「ごちやんごちやん」
 くずした
 泣きそうになった
 ほくを見て
 兄ちゃんほ
 「熟し柿をどうう」
 と さぞった

「こはるびより」いでみつたかし

11月 2008 平成20年

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

なぜか
 ついても ついても
 ツツツがある
 ひと休みしたあとの
 よくむしたもち米
 「アッ だれか セイロを
 上から取ってる」
 「ごめん まちがえた！」
 手伝いきた
 となりの兄ちゃんが
 キネを下ろして
 ベコリと頭を下げた
 「よーし このモチは
 アラしにしよう」
 父さんも 笑いながら
 キネをおいた
 「もちつき」 いてみつけたし



12月 2008 平成 20年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			